

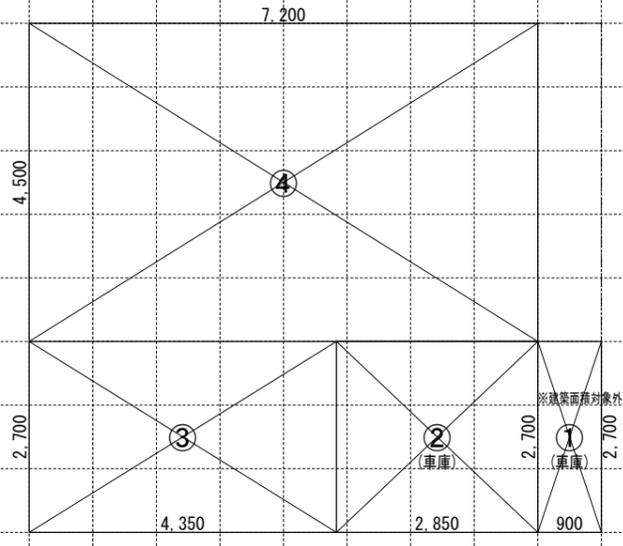
凡例 (注記) 【設計GL=BM+100】

- ⊗=====> 最終柵 (下水道本管へ放流)
- 敷地境界線上の丸は、RC杭、石杭、金属標、金属釘を示す
- 屋根先端の点線は、雨樋を示す (屋根先端+100)
- 延焼線の表示は、平面図による
- 建物各部分の高さ表示は、地盤面からの高さ (設計GL±0から)
- 塀、門柱等、各部分の高さ表示は、設計GLからの高さ

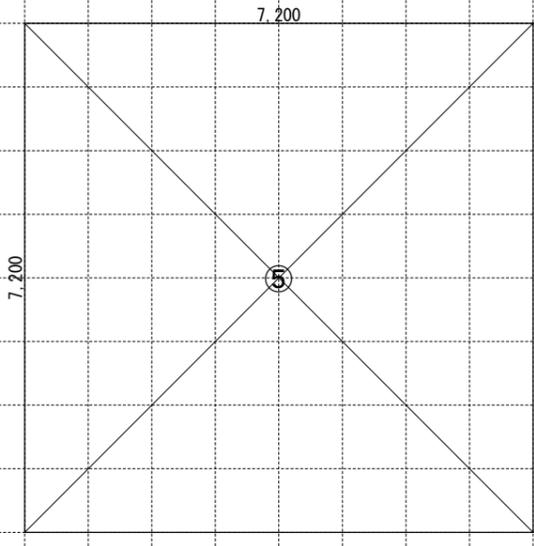
[敷地内CBは建築基準法施行令第62条の8に適法]  
 [道路沿いの門、塀等は建築基準法施行令第130条の12に適法]  
 [盛土規制法に係る盛土、切土なし]  
 [外構工事: 記載以外の門、塀は設置なし]  
 [崖条例に抵触する高低差なし]

※道路境界、敷地境界から建築物外壁等までの有効距離は500mm以上  
 ※敷地内の緑化に努める

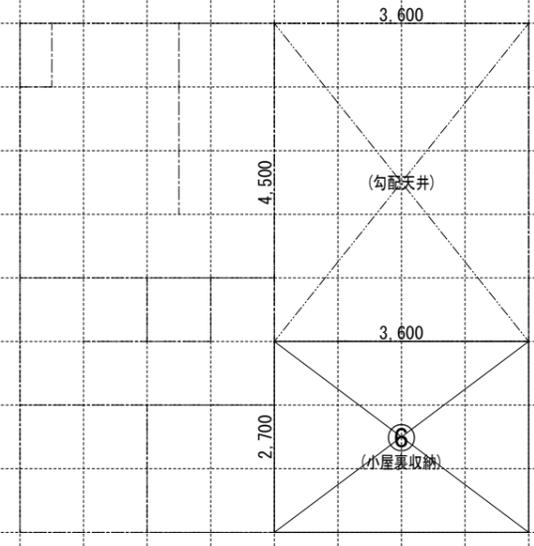
	一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 西台1丁目 A号棟 新築工事
						図面名称 配置図 (2階建て)
						縮尺 1/100
						No.



1階求積図 1/100



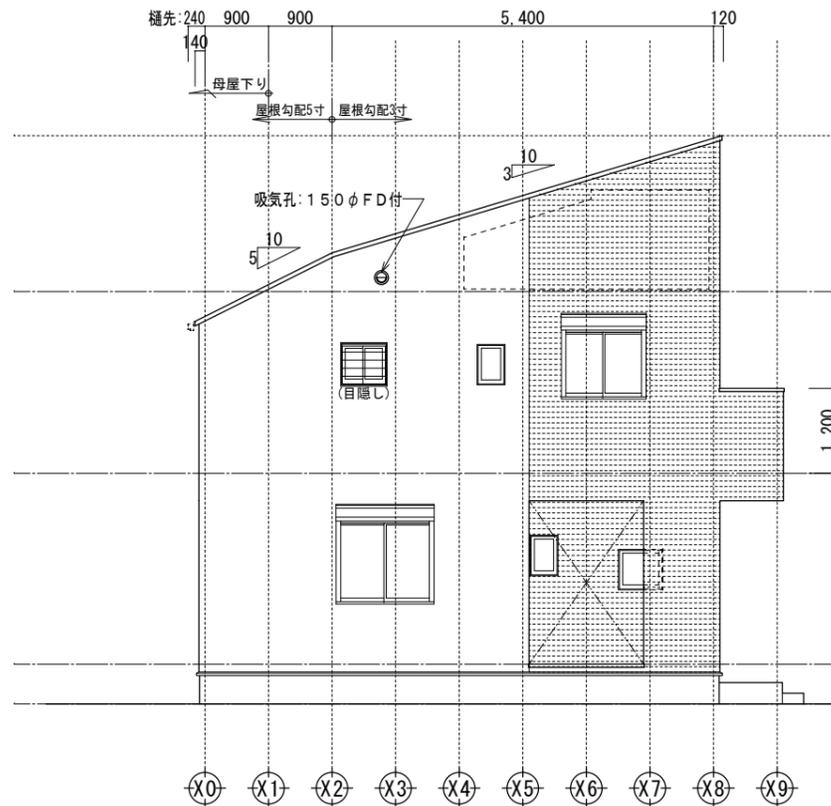
2階求積図 1/100



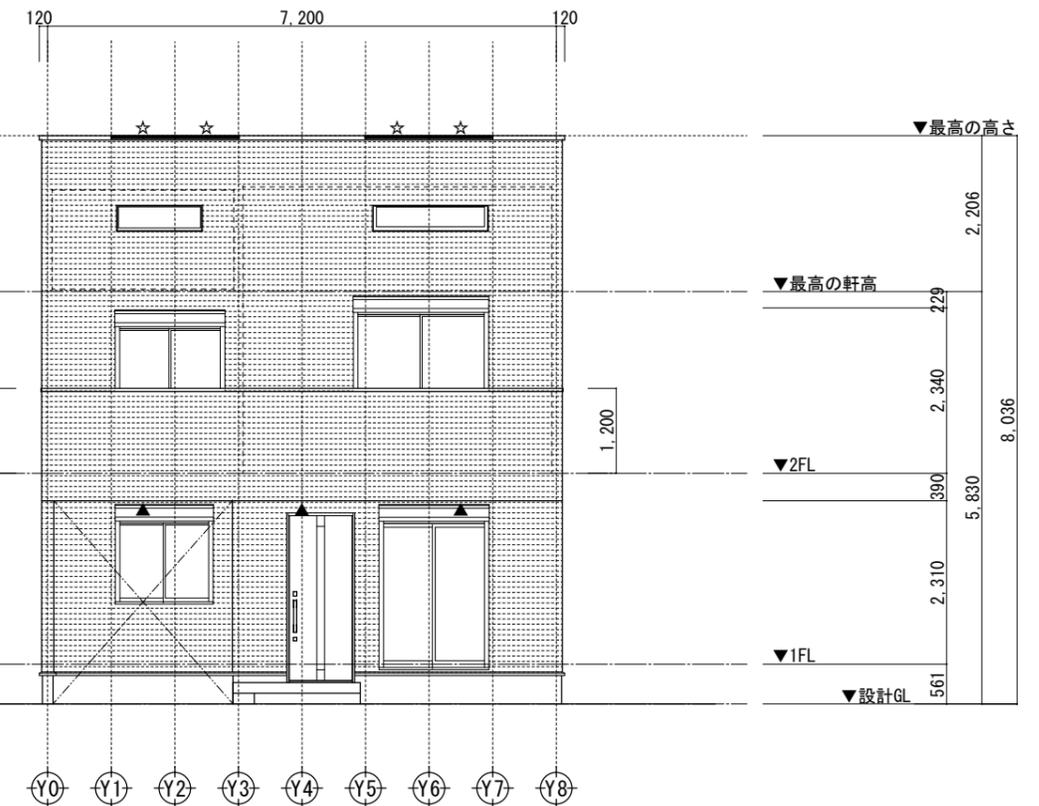
小屋裏収納求積図 1/100

《求積算定式》 ① 0.900×2.700=2.4300 ② 2.850×2.700=7.9650 ③ 4.350×2.700=11.7450 ④ 7.200×4.500=32.4000 ⑤ 7.200×7.200=51.8400 ⑥ 3.600×2.700=9.7200

《建物概要》	《凡例》		《面積表》				
東京都板橋区西台1丁目495番21の一部	防火設備: 国土交通大臣認定品 (認定番号: 別紙参照)	150φ FD	給気口 150φ FD (中心FL+400)	敷地面積	87.42 m <sup>2</sup>	26.44 T	
用途地域: 第一種中高層住居専用地域	管柱 105 x 105 木枠集成材	100φ SVC	換気扇 100φ SVC	建築面積	51.84 m <sup>2</sup>	15.68 T	② ~ ④
建ぺい率: 指定 50% (準耐火構造: 60%)	隅柱 105x105 構造用集成材: K3防腐防蟻処理材	250φ FD	換気扇 250φ FD	1階床面積	54.27 m <sup>2</sup>	16.41 T	① ~ ④
容積率: 指定 150%	非構造柱 105x105 木枠集成材 (玄関戸、エントランス取り付け用)	100φ SVC	天井埋込ミ型 外換気扇 100φ SVC	(1階容積対象床面積)	44.15 m <sup>2</sup>	13.35 T	③ ~ ④
防火指定: 準防火地域 (新たな防火規制区域)	外壁の仕様 外側: ノボパン t=9mm 内側: 石膏ボード t=15mm	給湯器	煙感知式自動火災警報器 (電池式)	2階床面積	51.84 m <sup>2</sup>	15.68 T	⑤
高度地区: 第2種高度地区	内装制限 ※最上階以外の火気使用室	S 天井設置 S 壁設置	熱感知式自動火災警報器 (電池式)	塔屋床面積	0.00 m <sup>2</sup>	0.00 T	-
最低敷地面積: 70 m <sup>2</sup> (地区計画: 75m <sup>2</sup> )	車庫内装仕様 天井: 繊維混入けい酸カルシウム板 t=14 壁: 防火サイディング t=16	H 天井設置	自然給気口 (24h) 100φ SVC	延床面積	106.11 m <sup>2</sup>	32.09 T	① ~ ⑤
日影規制: 3.0時間 2.0時間 (測定面: 4.0M)	ガスコンロ廻り 石膏ボード t=15/上不燃材 t=3 (不燃: NM-1699) ※壁面より150mm以上離す ※レンガ・ブロック: スチール製 t=0.5mm以上 ※レンガ・ブロック: 300mm以上離す V=30 x K x Q V=30x0.93x9.59=267.56m <sup>3</sup> /h < 590m <sup>3</sup> /h OK	自然給気口 (24h) 100φ SVC	24時間換気用自然給気口 100φ SVC (設置高さ: FL+1600以上)	自動車庫床面積	10.12 m <sup>2</sup>	3.06 T	① ~ ②
用途・構造: 一戸建ての住宅 木造2階建 準耐火仕様	必要換気量検討式 レンジフード (シロッコファン仕様) レンジフード (プロペラファン仕様)	排気ファン (24h) 100φ SVC	24時間換気用排気ファン 100φ SVC (有効風量: 67 m <sup>3</sup> /h 以上)	容積対象床面積	95.99 m <sup>2</sup>	29.03 T	③ ~ ⑤
	※防火区画(外壁)を貫通する100φ以上の給気管、排気管は、不燃材とする。アスベスト、クロロピリホスは使用しない。			小屋裏収納床面積	9.72 m <sup>2</sup>	2.94 T	⑥
		《採光・排煙・換気》		小屋裏収納面積検討: 51.84 m <sup>2</sup> ÷ 2 = 25.92 m <sup>2</sup> ≥ 9.72 m <sup>2</sup> ... 床面積不算入			
	階段概要 1階~2階: 踏面 225.00 mm 蹴上 207.69 mm 有効幅 765 mm	LDK	必要採光面積 29.16 ÷ 7 = 4.1657 有効採光面積 (1.860×2.000)×3.00 = 11.1600 必要排煙面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 有効排煙面積 必要換気面積 29.16 ÷ 20 = 1.4580 有効換気面積 1.860×2.000÷2 = 1.8600	車庫等面積検討: 106.11 m <sup>2</sup> ÷ 5 = 21.22 m <sup>2</sup> ≥ 10.15 m <sup>2</sup> ... 容積不算入			
《小屋裏換気算定式》	《地盤面算定式》	洋室1	必要採光面積 10.93 ÷ 7 = 1.5614 有効採光面積 (1.500×2.000)×3.00 = 9.000 必要排煙面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 有効排煙面積 必要換気面積 10.93 ÷ 20 = 0.5465 有効換気面積 (1.500×2.000÷2) = 1.5000	和室	必要採光面積 7.29 ÷ 7 = 1.0414 有効採光面積 (1.500×1.800)×3.0 = 8.1000 必要排煙面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 有効排煙面積 必要換気面積 7.29 ÷ 20 = 0.3645 有効換気面積 (1.500×1.800÷2) = 1.3500		
換気棟 有効排気面積: 1P(900)=0.012m <sup>2</sup> 2P(1800)=0.024m <sup>2</sup> 軒先換気: 有効面積 = 0.007m <sup>2</sup> (1P=900) 棟トコ: 軒先換気 軒裏換気: 有効面積 = 0.014m <sup>2</sup> (1P=900) 神島化学工業株: BK45 壁付吸気孔: 有効面積 = 0.017m <sup>2</sup> 150φFD付 (主要屋根) 必要排気 51.84 ÷ 1600 = 0.0324 有効排気 (0.012 × 4) = 0.048 必要吸気 51.84 ÷ 900 = 0.0576 有効吸気 (0.007×8)+(0.017×1) = 0.0730		洋室2	必要採光面積 10.12 ÷ 7 = 1.4457 有効採光面積 (1.330×1.100)×3.00×0.7 = 3.0723 必要排煙面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 有効排煙面積 必要換気面積 10.12 ÷ 20 = 0.5060 有効換気面積 (1.330×1.100÷2) = 0.7315				



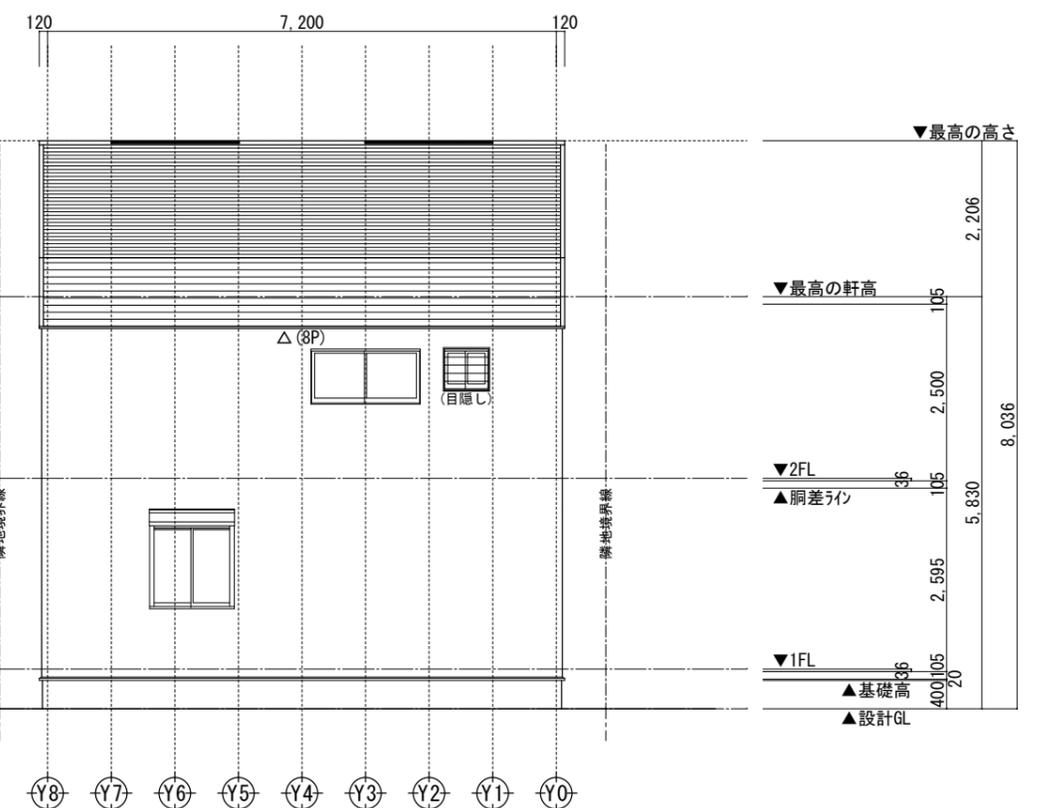
西側立面図 1/100



南側立面図 1/100



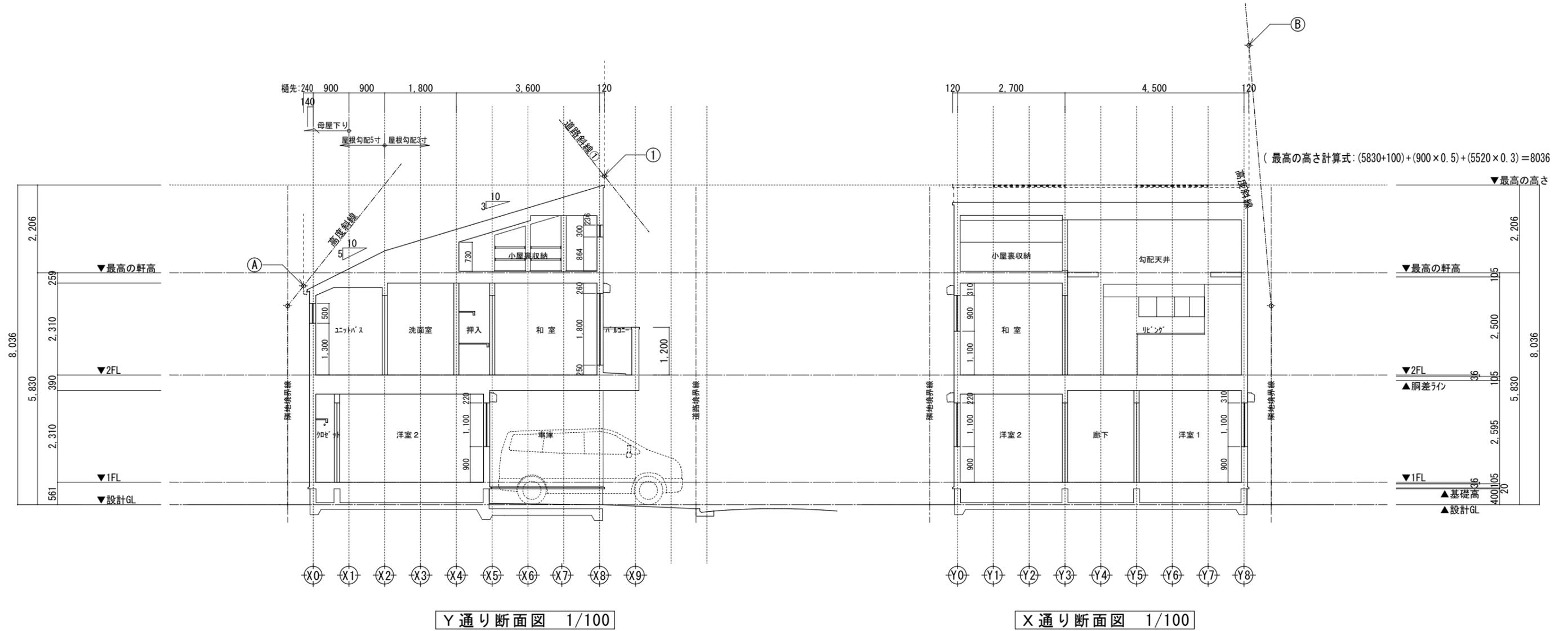
東側立面図 1/100



北側立面図 1/100

小屋裏換気凡例	数量
△ 軒ゼロ換気: 1P L=900	8 P
☆ 棟換気: 1P L=900	4 P
⊙ 壁付換気ガラリ: 150φ	1
▲ 軒裏換気: ABK45	3

(準耐火構造: 建築面積10%緩和適用)  
 【屋根】 無石綿スレート葺き (NM-2093)  
 【外壁】 防火サイディング (QF045BE-9226)  
 【軒裏】 防火サイディング (QF045RS-9122)  
 ※軒桁より上部は小屋組みとする。  
 ※最高の軒高さより上部の小屋組みは東立でとする。  
 ※軒の出寸法には、雨樋の出寸法100mmは含まない。  
 ※雨樋(横樋)の取り付け位置は、屋根勾配の延長線より下とする。

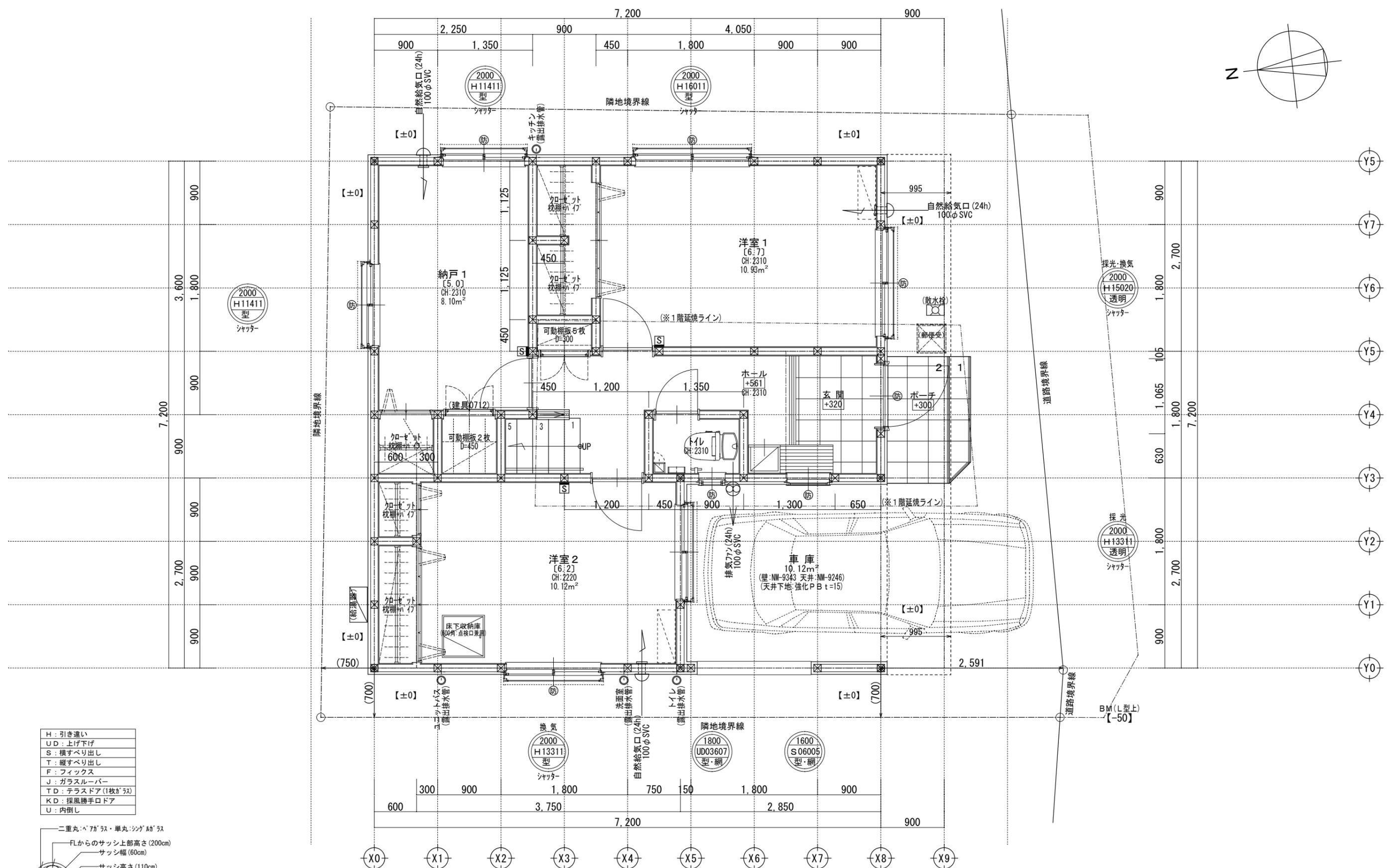
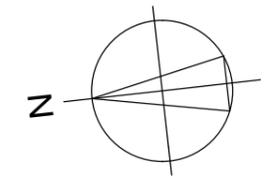


Y 通り断面図 1/100

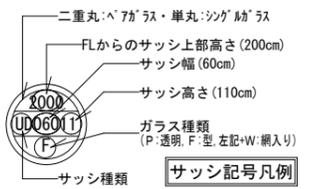
X 通り断面図 1/100

<p><b>高度斜線 A</b></p> <p>地盤面からの斜線制限 (400 × 1.25) + 5000 = 5500</p> <p>設計GLからの樋先高 (5830 + 100) - (1140 × 0.5) = 5360</p> <p>クリアランス: 140 mm .....OK</p>	<p><b>道路斜線①</b></p> <p>路面中心からの斜線制限 (6689 × 1.25) - 100 = 6261.25</p> <p>設計GLからの樋先高 (5830 + 100) + (900 × 0.5) + (5520 × 0.3) = 8036</p> <p>クリアランス: 225.25 mm .....OK</p>
<p><b>高度斜線 B</b></p> <p>地盤面からの斜線制限 (5236 × 1.25) + 5000 = 11545</p> <p>設計GLからの樋先高 (5830 + 100) + (900 × 0.5) + (5520 × 0.3) = 8036</p> <p>クリアランス: 3509 mm .....OK</p>	

- ※斜線検討ポイントは、配置図による。
- ※軒桁より上部は小屋組みとする。
- ※最高の軒高さから上部の小屋組は、束立てとする。
- ※軒の出寸法表示には、雨樋の出寸法100mmは含まない。
- ※雨樋(横樋)の取り付けは、屋根勾配の延長線より下とする。



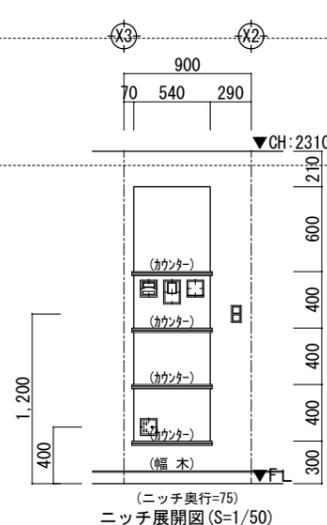
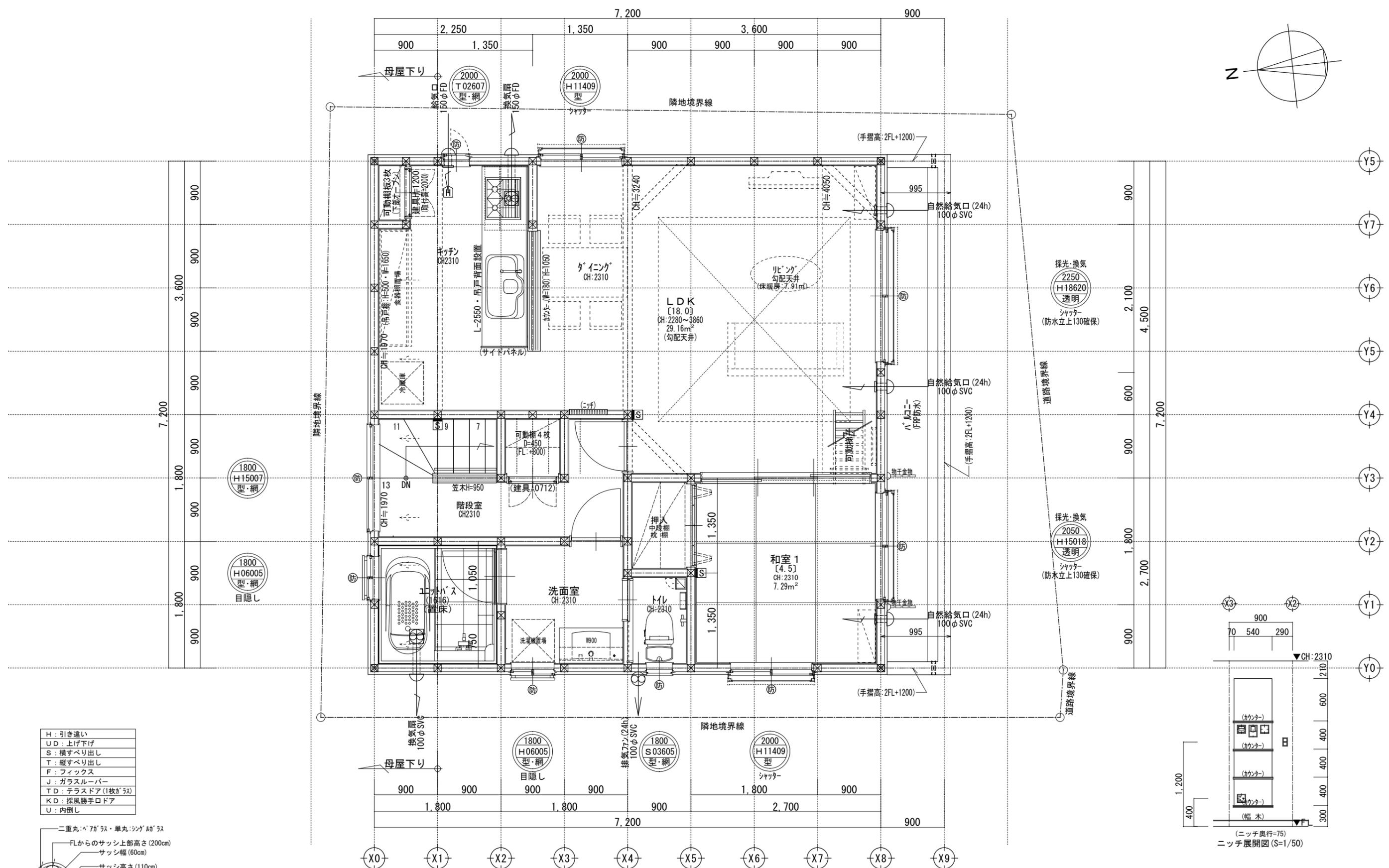
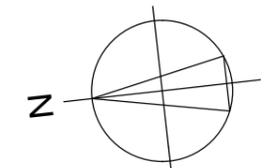
- H : 引き違い
- UD : 上げ下げ
- S : 横すべり出し
- T : 縦すべり出し
- F : フィックス
- J : ガラスルーバー
- TD : テラスドア (1枚ガラス)
- KD : 採風勝手口ドア
- U : 内倒し



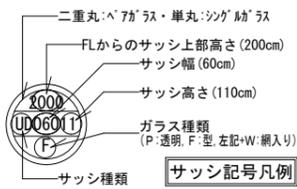
※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

※水道メーター蓋色:ホワイト    ※散水栓蓋色:ブラック    ※24時間給気口設置高さ:1700    ※排水:2階排水は露出管    ※シャッター雨戸は全て手動    ※45分準耐火仕様

<p>一級建築士事務所 ~LIFE CORE~</p> <p><b>想建設計</b></p> <p>一級建築士 第234878号 荷川取 武正</p>	<p>設計年月日</p>	<p>承認</p>	<p>設計</p>	<p>担当</p>	<p>工事名称 スマイルファミリー 西台1丁目 A号棟 新築工事</p> <p>図面名称 1階平面図</p>	<p>縮尺 1/50</p>	<p>No.</p>
---	--------------	-----------	-----------	-----------	--	--------------------	------------



H	: 引き違い
UD	: 上げ下げ
S	: 横すべり出し
T	: 縦すべり出し
F	: フィックス
J	: ガラスルーバー
TD	: テラスドア (1枚ガラス)
KD	: 採風勝手口ドア
U	: 内倒し

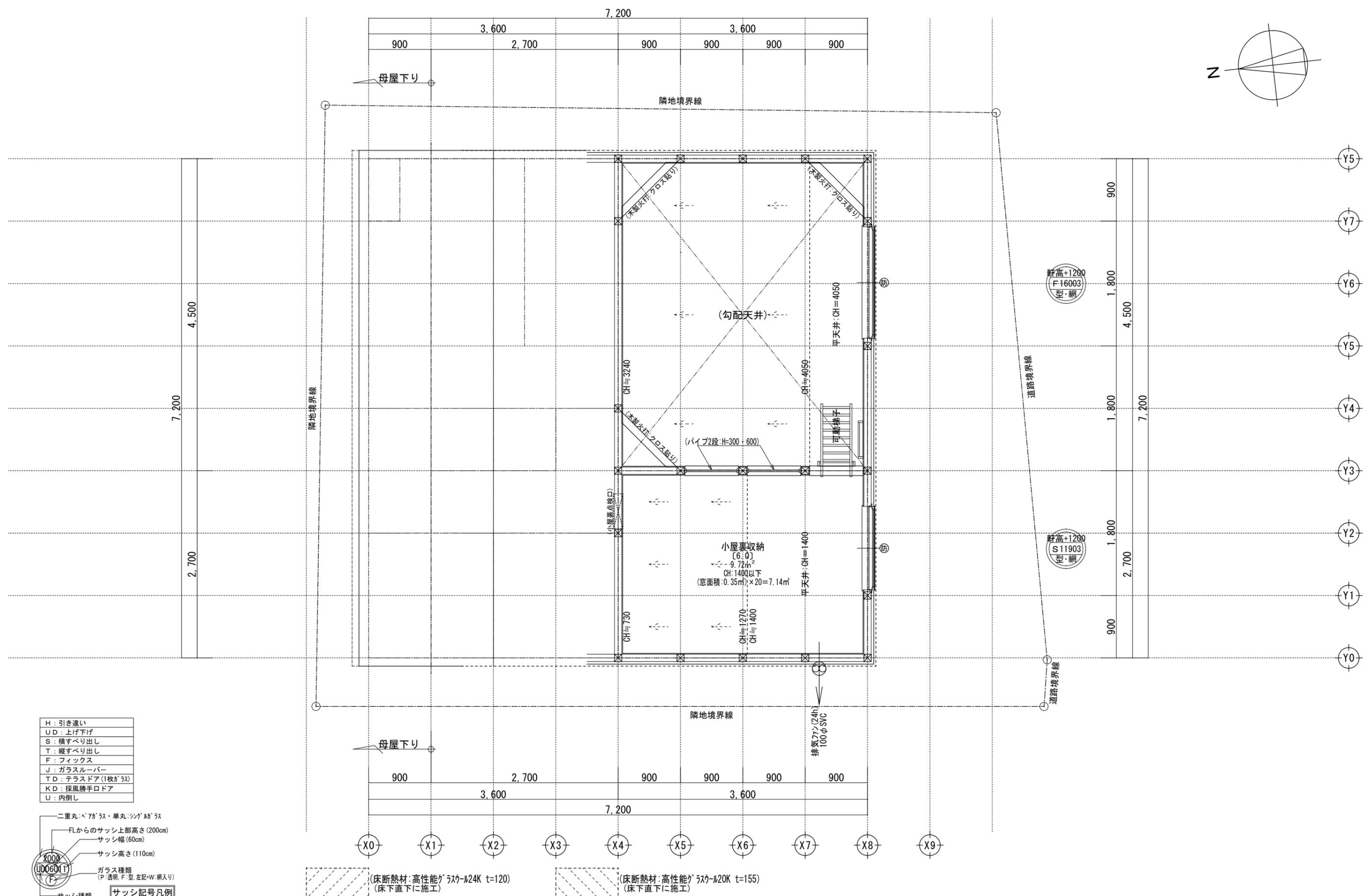
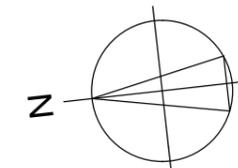


※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

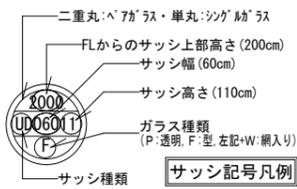
断熱材:高性能グラスウール t=120 (床下直下に施工)  
断熱材:高性能グラスウール t=155 (床下直下に施工)

■: 非構造柱(ユニットバス取り付け用) ※24時間給気口設置高さ:1700 ※排水:2階排水は露出管 ※シャッター雨戸は全て手動 ※45分準耐火仕様 ※2階床構造用合板30mm ※2階外壁面は全て延焼ライン内

一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ <b>想建設</b> 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 <b>スマイルファミリー 西台1丁目 A号棟 新築工事</b>
					図面名称 <b>2階平面図</b>
					縮尺 1/50
					No.



H	: 引き違い
UD	: 上げ下げ
S	: 横すべり出し
T	: 縦すべり出し
F	: フィックス
J	: ガラスルーバー
TD	: テラスドア (1枚ガラス)
KD	: 採風勝手口ドア
U	: 内倒し



※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

(床断熱材:高性能ガラス t=120) (床下直下に施工)  
 (床断熱材:高性能ガラス t=155) (床下直下に施工)

※45分準耐火仕様 ※小屋裏収納外壁面は全て延焼ライン内

一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ <b>想建設計</b> 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 西台1丁目 A号棟 新築工事	
					図面名称 小屋裏収納平面図	縮尺 1/50